
Z会東大進学教室 【体験授業用教材（抜粋版）】

難関国公立大・医学部英語／難関大英語T
京大英語／難関大英語T（京大）
一橋大英語／難関大英語T（一橋大）



目次

はじめに	2
1章 総合問題1	4
2章 総合問題2	10
3章 総合問題3	16
4章 総合問題4	24
5章 総合問題5	30
6章 総合問題6	38
7章 総合問題7	46
8章 総合問題8	56
9章 総合問題9	62
10章 総合問題10	68
11章 総合問題11	76
12章 総合問題12	84
13章 総合問題13	90
付録	97

はじめに

1. Z会の教室 英語の指導方針

「どうすれば英語ができるようになるか」という質問を受けることがあります。「志望大学に向けて英語を○点上げなければならない」という重圧の下では学習が苦しくなることもわかります。しかし、ここで少し考えてみてほしいのですが、英語を学習する目的とは何でしょうか。Z会では、大学受験はもちろんのこと、知的内容のあるコミュニケーションをするための能力と論理的思考力を養成することも大事だと考えています。そのためには、英語の持つ論理性や文化的背景まで学習することが必要となるでしょう。これらへの皆さんの興味・関心を掻き立てられるところに、Z会の教室の意義があると考えています。

Z会の教室では、精鋭の講師のみが授業を担当しています。そして、Z会のテキストでは、人生で一度は触れてほしい不朽の名作をはじめとした英文を扱っています。これらが組み合わさって行われる上質の講義の中で、皆さんに英語の「面白さ」を伝えます。英語が面白いと感じれば、おのずと教材を何度も反復するようになり、それがまたさらなる上達を生むのです。

2. 授業について

予習

学校でも塾でも英語学習において予習は非常に重要です。まずは実際に課題に取り組んでみて、わからなければ辞書や文法書を調べておきましょう。特に記述問題については、先生やクラスの皆に説明できるように自分なりの答えとその根拠を用意しておいてください。

授業内

「授業に参加する」というのは、皆の前で手を挙げて発言することだけを指すのではありません。「講義を集中して聞く」、「自分の解答と講師が提示した解答が異なるとき、なぜそうなったのかを考える」、「板書をそのまま写すのではなく、授業の説明の中から自分に必要な内容を考えてノートに取る」などを実行することが授業に参加するということなのです。

復習

授業で扱った内容を数日以内に必ず見直しておきましょう。授業に「参加」して自分で能動的に作り上げたノートの内容を確実に理解し、定着させれば、充実した復習ができたと言えます。

英文解釈や長文は、心に留まったものからで構いませんので、隅々まで読み込んで何度も音読することを勧めます。同様に、文法問題や英作文なども例文を暗記できるぐらいに何度も繰り返しておきましょう。

添削課題

考える以上に実際に書くことは時間がかかるものです。授業内で解くものは、解答時間を意識して答案を作成しましょう。添削が返却されたら、間違えた箇所はなぜこの解答になったのかという過程を思い出しながらか見直しをし、同じ形式の問題が次回出題された時に正解を導けるよう、しっかりと復習してください。

3. テキストの構成

●問題

予習：予習をして授業に臨んでください。

自習：補充問題です。自宅で復習用として取り組んでみてください。

●添削課題

添削課題の取り組み方については、スタッフ・講師からの指示もしくは受講マニュアルに従ってください。

●付録

出典を掲載しています。

春期・夏期・冬期の各講習のテキストには自習問題の出題範囲も掲載しています。

●問題のレベルについて

Z会の教室のテキストでは、問題のレベルを★の個数によって3段階で表します。

★：基礎

★★：標準

★★★：応用（発展）

※映像授業をご受講の皆様

- ・映像で問題演習の指示が出たら、映像を停止して問題に取り組みましょう。
- ・授業をご受講いただく前に、各講座のオリエンテーション映像をご覧ください。

1章 総合問題1

問題

■ 予習

★★

この問題は都合によりWEBサイトには掲載しておりません。
窓口でお渡しが可能ですので、お受け取り下さい。

この問題は都合によりWEBサイトには掲載しておりません。
窓口でお渡しが可能ですので、お受け取り下さい。

★★★

この問題は都合によりWEBサイトには掲載しておりません。
窓口でお渡しが可能ですので、お受け取り下さい。

この問題は都合によりWEBサイトには掲載しておりません。
窓口でお渡しが可能ですので、お受け取り下さい。

★★

【3】

A.

(a) 次の日本語の意味を表すようにカッコ内の語句を並べ換えて英文を完成せよ。ただし、文頭の語も小文字で書かれている。また、1語ずつ不足しているので補って答えること。

(1) 若者はよくジーパンをはく。(are / by / people / jeans / young / often)

(2) 大雪のため列車が全部止まった。(heavy / all / the trains / snow / the)

(3) パリからロンドンまで飛行機でどのくらいかかりますか。

(it / how / to London / take / you / long / from / does / to / Paris)

(b) 次の日本語を、与えられた書き出しに続けて英訳せよ。

(1) 急用のために、私はその会合に出席できなかった。

Urgent _____.

(2) 顕微鏡で調べてみると、そのことは事実でないことがわかる。

Microscopic _____.

(3) たとえどれほどの富があっても、彼女は満足することができない。

No amount _____.

(c) 次の日本語を英訳せよ。

(1) 「頭が痛いのですか?」「いいえ、でも少し熱があつてのどが痛みます。」

(2) 「暑いですねえ。」「まったくです。」

B. 次の日本語を英訳せよ。

(1) そんなに歯医者に行くのがこわいの? どうしてもと言うなら、ついて行ってもいいけど、一度1人で行ってごらんよ。

(2) あの生徒たちのことを考えると頭痛の種です。私の経験では、ああいった問題児は、親の愛情が足りないのです。

■ 自習

★★

【4】 次の日本語の意味を表すようにカッコ内の語を並べ換えて英文を完成せよ。ただし、文頭の語も小文字で書かれている。

- (1) 相手の意見に耳を傾けないのは不当であると私たちは考えた。
We (found / it / listen / not / to / wrong) to our opponents.
- (2) ホテルの私の部屋のエアコンが故障したので、修理してくれるよう、フロントに頼んだ。
The air conditioning in my hotel room went wrong, and (have / I / repaired / to / the / clerk / asked / it).
- (3) 彼の演奏は申し分なかった。
His (be / left / desired / performance / to / nothing).
- (4) 恐縮ですが9時にここへおいでいただけますか。
(be / enough / kind / to / you / will) be here at nine o'clock?

★★

【5】 次の語句を、形を変えずに与えられた順に用いて、それぞれ指定の語数で日本語を英訳せよ。

- (1) 犬に近づかないように彼女に言いなさい。(Tell) (8語)
- (2) このリングを入れていくものを何かくれませんか。
(Could / something / carry) (10語)
- (3) もう一度やって見せて。(Let / it) (7語)
- (4) 「止まれ」と言ったのが、君には聞こえなかったのか。
(Didn't / me / "Stop") (6語)
- (5) 私は毎週必ず実家に手紙を出す。(fail) (10語)
- (6) 私に手伝ってほしい時には、いつでも手伝ってあげよう。
(I'll / whenever / me) (8語)
- (7) 再び戦争が起こることを我々は望まない。(want / there / another) (8語)
- (8) 他にどんなことをしてほしいというのですか。(expect / me) (8語)
- (9) 彼は自分が正しいと思うことをするだけの勇気がある。
(enough / what / thinks) (11語)
- (10) 大学まで来るのに何回電車を乗り換えますか。(many / get) (12語)

体験授業をご受講いただく皆さんへ

体験授業をお申し込みいただきありがとうございます。

Z会の教室の授業は、学力を効果的に上げていくためのカリキュラム・内容となっております。次回以降もぜひ継続して受講することをおすすめします。

《体験授業後の流れ》

お申し込み方法

引き続き継続して受講される場合は、各教室窓口・お電話でお申し込みが可能です。
※体験授業終了直後に窓口で申し込んでお帰りになることもできます。
※認定が必要な講座をご希望の方はテストを受験していただく場合があります。
※予習が必要な講座は次回までの予習がありますので、余裕を持ってお申し込みください。
※本科授業は、「クラス授業」「映像授業」が選べます。
※映像授業の体験も承ります。一部の講座では映像授業のご用意がありません。予めご了承ください。

通話料
無料

0120-2828-76

月曜日～土曜日 12:00～20:00
(休室日を除く)

各教室電話番号

御茶ノ水教室	03-5296-2828	池袋教室	03-5985-2828
渋谷教室	03-5774-2828	横浜教室	045-313-2828
新宿教室	03-5304-2828	葛西教室	03-5878-0844

お申し込みから1週間以内に手続書類(入会書類、お支払いについて、会員証など)をお送りします。

※受講料のお支払い期日が次回授業よりも後の場合でも、次回授業へのご参加が可能です。
※体験授業後にご受講いただく場合、「Z会の教室」では「月度」単位で受講料を請求させていただいているため、体験授業分も受講料をご請求する場合があります。くわしくは教室スタッフまでお問い合わせください。

お申し込み後、テキストを各教室窓口にてお受け取りください。

お申し込み後の流れ

※葛西教室にて高1・高2講座・受験講座、Z会進学教室大学受験部立川教室にて高1・高2・受験生講座を開講しております。

講座選択に迷ったら…

学習相談は随時承っています。お電話でのご相談も可能です。

受講に際して不明点、不安な点がある方は、各教室の窓口、または上記番号までお気軽にお問い合わせください。

Z会の教室の受講サポート — 万全のシステムで効果的な学習をサポートします —

1. 講師への質問

授業前後の時間や休み時間を利用して、担当講師に直接質問をすることができます。疑問点をそのままにすることなく、その場で解消することができます。

2. 振替受講

本科のクラス授業で欠席する回の授業を、同一週・同一講座の他のクラスで振替受講することができます。他教室への振替、映像授業(教室・自宅での受講)への振替も可能です。前日までに各教室窓口、お電話にてお申し出下さい。

※振替手続は一週前の月曜から可能です。

3. 進路・学習・入試相談

各教室の学習アドバイザーが皆さんのご相談を随時承っています。

4. 自習室

本科生の方は休室日を除いて、全教室の自習室をいつでもご利用いただけます。